

那 覇 市 教 育 委 員 会 会 議 録

令和4年度（2022年度）第10回（定例会）

署名人 仲本千佳子

教育長 山城良嗣

開催日時 令和4年（2022年）8月24日（水）

開会 午前10時00分

閉会 午前10時42分

開催場所 那覇市役所11階 1101A・B会議室

出席者

〔教育長・教育委員〕

山城良嗣教育長、本仲範男委員、仲本千佳子委員、二木志保委員、山城達彦委員、

〔事務局職員〕

【生涯学習部】小嶺理部長、稲福喜久二副部長

（総務課）石川泰江課長、稲森恵子副参事、松井都矢子主査、新里隆司主査、知念潤主査

【学校教育部】名嘉原安志部長、仲宗根浩副部長

（学校教育課）松原伸一課長、川端修副参事、喜屋武直人指導主事、仲村海主任主事

議事日程 ※日程2は非公開。

- 1 議案第13号 教育事務点検評価報告書について【総務課】
- 2 報告1 県費負担教職員の内申に関する教育長の専決について【学校教育課】

山城教育長 はいさい おはようございます。令和4年度第10回教育委員会会議(定例会)を、始めさせていただきます。本日は議案1件、報告1件となっております。会議録の署名は仲本委員にお願いをいたします。これより審議に入ります。

議案第13号「教育事務点検評価報告書について」を議題といたします。生涯学習部 小嶺部長、お願いします。

小嶺部長 議案第13号「教育事務点検評価報告書について」、提案理由であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価の報告書を作成し、議会に提出するとともに公表する必要があるので、この案を提出いたします。内容につきましては、総務課よりご説明を差し上げます。

山城教育長 総務課、お願いします。

石川課長 よろしくお願いいいたします。今回の教育事務点検評価報告書につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく作成となっております。毎年、実施しているものでございます。今回は令和3年度の事業が対象となっております。こちらにつきましては、6月29日の教育委員会会議におきまして15事業を決めていただきました。その後、7月4日に、この15事業について、外部評価委員会に諮問をいたしました。外部評価委員会では、各事業をヒアリングし審議していただき、外部評価をまとめていただきました。8月3日に外部評価の取りまとめを各事業課へ報告しております。その評価報告を踏まえ、教育長への答申という形で外部評価として提出していただきました。この外部評価と内部評価をまとめた形で、この報告書を作成しております。この報告書につきましては、本日の教育委員会会議で承認いただきました後、議会への報告、市民への公表という形の手続きをすることになっております。内容につきましては、担当より説明させていただきます。

山城教育長 お願いします。

松井主査 よろしくお願いいいたします。では報告書について、ご説明いたします。教育事務点検評価報告書(令和3年度事業)と書かれている冊子をご覧ください。

表紙を捲りまして目次をご覧ください。項目は大きく分けまして、「議会への報告及び公表について」、「教育委員会の組織及び教育委員の活動概要」、「教育事務の点検及び評価の実施について」という3項目に分かれております。

1ページをご覧ください。「議会への報告及び公表について」でございますが、この部分は教育事務点検評価の主旨などを記載しております。報告書の前書きに当たる部分となっております。

次に2ページをご覧ください。「教育委員会の組織及び教育委員の活動概要」でございます。2ページから3ページにかけて令和3年度在任の教育長及び教育委員の氏名及び任期」、「教育委員会会議の開催状況」、「教育委員の活動状況」につい

て記載しております。

捲りまして4ページ、こちらは「事務局及び教育機関組織及び職員配置一覧」を記載しております。

続きまして5ページをご覧ください。「教育事務の点検及び評価の実施について」という項目になっております。点検評価を行うに当たり抽出した15事業については、各主管課で事業ごとの点検シートを作成し、妥当性・効率性・有効性の3つの評価基準により内部評価を行い、併せて主管課としての今後の事業展開や方向性について記載をしております。

捲りまして6ページ、「3点検評価の評価基準」をご覧ください。3つの評価基準、妥当性・効率性・有効性、それぞれを5点満点で評価し、その合計点数に応じて、A達成からD未達成の4段階で評価いたしました。又、今後の展開では、今後の事業の方向性を示しています。

次に7ページでございますが、「評価委員の一覧」を記載しております。我那覇委員長から伊禮委員まで5人の評価委員の方々となっております。

捲りまして8ページには、「点検及び評価の流れ」を掲載しております。下の欄は評価点検の手順を示しております。

9ページは、「点検及び評価の結果一覧」でございます。点検を受けた15事業について、内部評価及び外部評価を記載しております。表の右端には外部評価の欄がございます。令和3年度事業について、外部評価が「A達成」となっている事業は、「就学援助医療費事務の移行」「子どもの貧困対策の取り組み」「学校校舎等の改築」の3事業ございました。「B概ね達成」となっている事業は10事業ございました。

「C一部達成」は、「地域学校協働活動推進事業(推進員配置による学校支援)」「放課後子ども教室推進事業」の2事業でございました。総合評価において、外部評価が内部評価より上がった事業は、「学校校舎等の改築」と「那覇市健康ウォーキング推進事業」の2事業ございました。又、外部評価が内部評価と同じ評価となったものの、3つの評価の各項目のうち下がった項目があった事業としましては、「防災教育の実施」と「放課後子ども教室推進事業」がございました。「防災教育の実施」においては浸水想定区域や土砂災害警戒区域に特化した防災訓練や地域と共に行う重要性が指摘されています。「放課後子ども教室推進事業」は、指導者が高齢化していることから、児童クラブなどの協力を得て、効率化を図る必要があると指摘がございました。

10ページ以降につきましては、各事業の個別評価を添付しております。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

山城教育長 ただいま総務課のほうから説明がありました。この件について、ご質問、ご意見等がありましたら、よろしくお願いいたします。内容は、点検評価委員会からの答申書、これを議会への報告という形でまとめたものが今回の報告書となります。本仲委員、

お願いいたします。

本仲委員 質問です。答申書、この資料がついていますがけれども、大変、微々、細部にわたって評価、点検をしていただいているなという、印象を受けました。議会へ提出するのはこれと2つも提出するのですか。

山城教育長 総務課、お願いします。

松井主査 議会に提出するのは、教育事務点検評価報告書のほうだけになります。

山城教育長 本仲委員、どうぞ。

本仲委員 令和3年度事業と書かれているものですか。

山城教育長 総務課、どうぞ。

松井主査 はい、そうです。資料の答申書は、外部評価から受けた答申書を資料として添付したところでございます。

山城教育長 本仲委員、どうぞ。

本仲委員 答申書、この資料を読ませていただいて、点検評価委員、この方々、5名でよく点検していただいているなという感じがしました。読んでいて受けた印象は、この事務事業について各事業に当たり点検評価していますよね。本当に知ってもらいたいなという感じなんですね。本当に、よく点検評価していただいているなということで、大変、感謝申し上げたいと思います。

この中で、私も学校現場に居た関係で、ちょっと触れたいと思うんですが、3ページの「学力向上に向けた調査研究事業」というところでの点検評価がありますよね。その中の、事業の中の8行目の最後のほうから、「低学年の基礎学力の向上が高学年における学びの楽しさにつながることを考慮すれば」とありますよね。この行間の中に深い意味がひそんでいるんじゃないかと思うんですよ。低学年の基礎学力の定着というのは、3年生以上にずっと影響して行くんです。僕、学校の現場にいて、凄く、痛切に感じたことなんだけれども、例えば、算数で言えばね、九九とか、ひっ算、これが定着していない子どもはね、3年生、4年生に非常に苦労している。だから僕が現場にいる時には、先生方、特に低学年の先生方には、九九とか、ひっ算とか、これは2年生で定着させないと、3年生になると、わり算が入ってくるということでね、これは愛情をもって徹底して教えてもらいたい。もうちょっと言えば、放課後残してまでも定着させてほしい。それから、家庭学習が非常に大事になるんですよ、定着については。振り返りで。だから、家庭、保護者とも、よく協力をして、お互いに子どもを育てて行くような、定着度を目指してほしい。もっと解りやすく言うと、僕は、体育の先生を専門でやっていたので、特に水泳。低学年に基本の運動と言って、水慣れと言うのがある。水に慣れていないと、3年生の、浮く、沈むに入っていない。怖いんだから、だから水に相当慣らしていないとね、3年生の、浮く、沈むに行かないよ。5・6年生の水泳の領域、クロールとか平泳ぎ、これにつながって行かない

よ。という話をしたことがあるんです。僕はね、算数とか、特に、体育の水泳の領域と言うのは克服型と見ている。ひとつ克服しないと持って行かないよ。こういうふうな内情、理由が、この2行に含まれているような感じがするんです。だからね、この点検に携わっている5名いらっしゃるけれども、本当に、よく点検していただいているなと思って、感謝をしながらこれを読ませていただきました。この答申書の資料が出て行かないのが、ちょっと残念だなと思いながら話を聞きました。以上です。

山城教育長 本仲委員からの感想、それからご意見等をいただきました。実際、報告の段階で添付するのではなかったか、総務課、どうぞ。

松井主査 答申書のほうは、ホームページのほうに、報告書をアップする時に、併せて答申書もアップして市民の方に見ていただけるようにします。

山城教育長 これはホームページ上で公開するということですね。ほか、ありますでしょうか。特にないということで、それでは議案第13号「教育事務点検評価報告書について」は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

委員全員 異議なし。

山城教育長 異議なしと認めます。議案第13号「教育事務点検評価報告書について」は、議決いたしました。ありがとうございます。

ここで会議の非公開について諮りたいと思います。次の報告1は人事に関する案件のため、非公開とすることが適当であると思われます。報告1を非公開としてよろしいでしょうか。

委員全員 異議なし。

山城教育長 異議なしとのことです。それでは非公開といたします。関係者以外は退席をお願いします。

～ 非公開 ～

山城教育長 非公開を解きます。それでは以上を持ちまして、令和4年度第10回教育委員会会議(定例会)を終了いたします。お疲れ様でした。

案件の審議結果

議案第13号	教育事務点検評価報告書について	原案どおり可決
--------	-----------------	---------